

1. 最大震度 6 弱！大阪北部地震発生！

2018年6月18日7時58分、大阪北部地震が発生し、最大震度6弱を観測しました。

発生直後から通行の安全を確認する緊急点検を実施するとともに、橋梁課では、12名の職員を動員し、橋梁のさらなる安全を確認するために船舶や高所作業車などを用いて、主に支承周りの詳細点検を行い、問題が無いことを確認しました。



点検作業の様子

2. ネットワーク型市民セミナーを開催しました！

2018年10月26日、「なにわ八百八橋物語～橋に見る大阪の再発見～」と題した市民セミナーを開催しました。本セミナーでは毎年、講座・現地見学・パネル展などを行っておりますが、今回はじめて橋梁の模型を展示しました。模型の作者は堺市にお住いの吉川重光さんで、ご夫妻で精巧なミニチュアドールハウスや布アート、また橋の模型など様々なアート作品を製作されており、テレビでも取り上げられたことがあります。

はじめ、吉川さんは千歳橋の模型を製作するため図面をみたいとのことで、橋梁課にお越しになりました。数か月後、完成模型や制作過程の写真を見させて頂きましたが、とても精巧で、緻密なものでしたので、今回、吉川さんに橋梁模型の展示についてお願いさせて頂きました。あらためて、吉川重光さん・憲子さんご夫妻にお礼申し上げます。



講座の様子



現地見学の様子



パネル展の様子



千歳橋模型(作:吉川重光様)



錦帯橋模型(作:吉川重光様)

連載：堂島大橋改良事業進捗報告 VOL.1

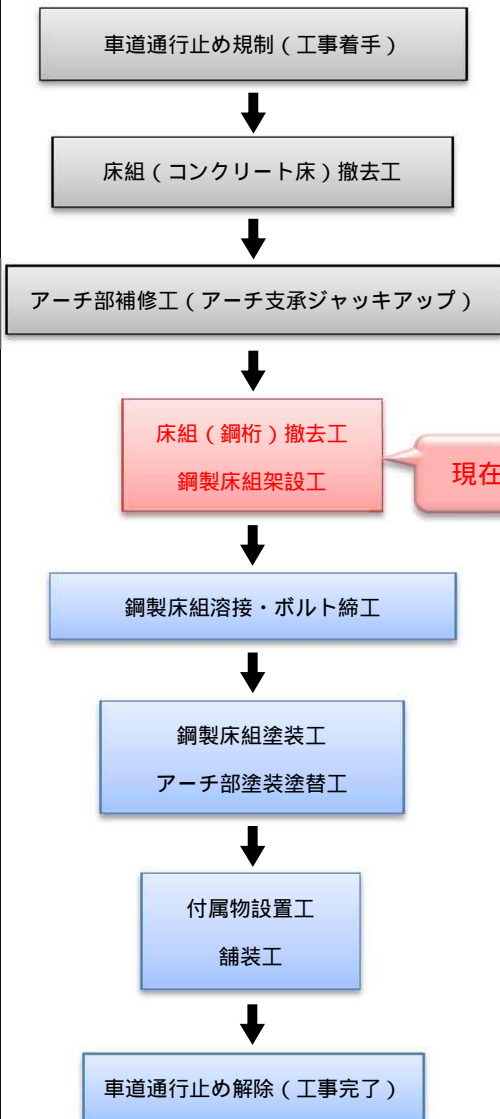
堂島大橋は、昭和 2 年（1927 年）の建設から約 90 年が経過しており、老朽化が進んでいます。また、地盤沈下の影響により橋下空間が低くなり、舟の航行の支障となっているため、橋梁課では、橋を改良し、長寿命化を図るための工事を行っています。

工事では、損傷の激しい床や床組は取替を行い、また元々コンクリートであった床を鋼製の床にすることにより、構造を薄くして桁下空間を確保します。アーチ部や橋台については、比較的健全な状態を保っていることから、補修を行ったうえでこれらは残します。

平成 30 年 2 月に工事のため車道の通行止めを実施し、コンクリート床の撤去及び、アーチの変形の補修が完了しています。現在は既設の床組の撤去や新しい床組の設置を行っており、その後、塗装や舗装工事等を経て平成 32 年 1 月の工事完成を目指しています。

（堂島大橋の工事に関するお知らせ 大阪市ホームページ）

<http://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000417261.html>



現在施工中！



工事内容



現在の状況

3. 平成 30 年度完成工事

平成 30 年度は駒川 9 号橋など架け替え 4 橋を行うとともに吾彦大橋の耐震対策工事や阿倍野橋の橋面改修工事等を実施しました。今後も市民のみなさまの安全・安心を確保するため、計画的な橋の架け替えや補修などを進めていきます。



橋梁の架け替え工事
(駒川 9 号橋：工事着手前)



2018 年 5 月 31 日 完成



耐震対策工事
(吾彦大橋：工事着手前)

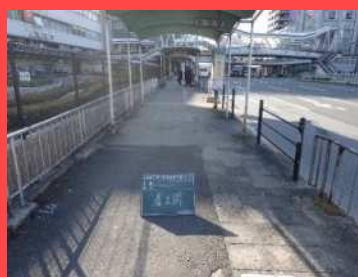


落橋防止装置設置



支承取替

2018 年 8 月 31 日 完成



橋面改修工事
(阿倍野橋：工事着手前)



2018 年 6 月 29 日 完成



編集後記：

2018 年は地震、豪雨、台風など災害が多く、文字通り「災」の年となりました。橋梁課として、これまで経験したことのない規模の災害への対応に苦慮した面もありましたが、今後も市民のみなさまの安全・安心の確保に努めてまいります。大阪万博の開催決定など、明るいニュースもあり、2019 年も橋梁課一丸となって橋梁の整備や維持管理に取り組んでいきます！

2019 年 1 月 大阪市建設局道路部橋梁課